

「ＴＰＰ時代」の若者と就労 現場から見えてくるもの

ＴＰＰへの参加問題は、この国の地域経済や農業の未来を問い、日本が採りうる選択肢を明確にすることを迫っています。その選択肢は、何よりも若者たちの生活を安定させ未来を拓くことにつながる必要があります。このような観点から若者就労の現場をまわってきたNHK解説委員の後藤千恵さんをお招きし、これからの若者の就労問題を考えます。併せて、放送・報道の現場がどうなっているのか、リアルなお話も伺います。

【報告者】

後藤 千恵（NHK解説委員）

【コーディネーター・対論】

宮本 太郎（高等研センター長）

主催：北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター

共催：日本学術振興会科学研究費基盤研究（A）

「日本型福祉・雇用レジームの転換をめぐる集団政治分析」

日時：2011年12月22日（木）15時～17時

場所：北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟 W409室

※参加ご希望の方は、下記センターまでメールまたは電話・Faxでお申込みください。

【参加申込・問い合わせ先】

：北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター

TEL/FAX：011(706)4005 E-mail: jcenter@juris.hokudai.ac.jp